

令和5年度 施設関係者評価

評価者氏名：胸組 やす子

1. 保育理念、保育観	
内容	評価
園の保育理念、保育方針、全体的な計画を全職員に周知している	A
園の保育方針を基にした、全体的な計画が立てられている	A
定期的に保育方針や保育観を確認できるような機会を作っている	A
全体的な計画を基に行事や園外保育を計画し、実践、分析、評価を行っている	A
<ul style="list-style-type: none"> ・入園児童の心身ともに健やかな育成のため、最低基準を超えた設備及び運営の向上に努める。入園児童、保護者及び地域への社会的責任を果たし、よりよい家庭環境の支援を理念に掲げ、利用者への支援が、家庭との連絡等、丁寧に行われている。 ・保育方針の一人ひとりの可能性を引き出すこと「生命の援助」と呼び、保育教諭は子どもの発達に合った環境を準備し、子どもの自立を促す援助が、ことば、行為に静かに為されていた。 	
2. 保育計画、保育実践と振り返り	
内容	評価
全体的な計画を基に、各クラスで年間の目標を立案し、計画的に保育を行っている	A
子どもの発達を理解し、その先に見通しを持った保育を工夫している	A
配慮が必要な場合は、職員が共通認識を持ち、その子に応じた対応をしている	A
保育の振り返りを定期的に行い、今後に生かせるようにしている	A
<p>○乳児保育・身体機能の発達・食事睡眠等の生活のリズムの芽ばえ・特定の大人との深い関わりによる愛着心の形成・喃語から言葉の芽ばえの大事さ</p> <p>・身近な環境への興味・身体の諸感覚認識による表現</p> <p>○幼児教育・基本的生活習慣の確立をめざし、社会性の確立と自立心の育成と仲間との深いつながりが求められ、社会事象への関心の高まりがあるよう生まれ、言葉、表現がのびのびとできるよう計画、反省が為されていた。</p>	
3. 環境、安全	
内容	評価
一人一人が安心して過ごせる環境を工夫している	A
園の保育方針を基にした、環境構成が整えられている	A
職員一人一人が健康、安全に対する認識を持っている	A
職員が危機管理意識を常に持ち、緊急時に対応できるようにしている	A
<ul style="list-style-type: none"> ・年令に合わせたモンテッソーリ教育の環境が為され、子どもたちが手にとりたくなるような工夫が随所に見られた。 ・各教室横に防災用のヘルメット等が配置されていた。 	

4. 食育	
内容	評価
職員が食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせた食育計画を立てている	A
栄養士、保育士などが連携し、食育を積極的に進めている	A
食材の安全に配慮した上で、様々な食材を味わえるようにしている	A
離乳食やアレルギー除去食などの特別食に配慮している	A
<ul style="list-style-type: none"> ・年中児が自由遊びの際、手を洗い、テーブルをふき、食器を置く等の仕事をしていた。描かれた図を見て、静かにていねいに行っていた！！ ・生活の中で食事、清掃等子どもたちが自然に体得していく姿を学べる環境の良さが有る。 	
5. 職員構成、役割分担、研修	
内容	評価
職員の仕事や役割を明確にし、連携しながら円滑に保育が進むよう、心がけている	A
園内、園外研修の年間計画を立てて、実行している	A
各職員が保育を深めるための研修を積極的に行っている	A
子どもに関して欠席等、大声を出さずに小声で完全に行われる様子を、子どもたちが見て体得しているのだと思いました。	
6. 保護者支援、子育て支援	
内容	評価
保護者に対し、園の保育内容や子どもの姿がわかるような発信をしている	A
保護者の状況など、個人情報の漏えいに気をつけている	A
保護者の子育てを支え、子育ての喜びを共有するよう、心掛けている	A
地域で子育てをしている親子に配慮し、園児との交流を積極的に進めている	A
<p>電子連絡帳にて、毎日、園での子どもの様子を発信している。</p> <p>お便りなどで、園での子どもの様子を伝え、保護者が子どもの成長が実感できるように心掛けている。</p> <p>子育てサロンでは、地域の助産師を招いて、子育て中の方や、産後の肥立ちが悪い方などの相談を受けたりしている。</p> <p>また園行事に地域の方々を招いて、園児との交流を進めている。</p>	
7. 小学校や地域社会との連携	
内容	評価
定期的に地域の保育園や幼稚園、小学校との交流を行っている	A
町内会や地域の方との交流を積極的に行っている	A
ボランティアや実習生を受け入れる意義を理解し、受け入れ体制が整えられている	A
<p>今年は園行事にてお散歩の会を実施し、親子で参加する事で、地域の方々との交流を進めている。</p> <p>小学校で行われる公開授業やその後に行われる情報交換会に参加し、小学校の先生達と積極的に話し合いを行い、こども園での指導に活かしている。</p>	